

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
1 災害への備えを強力に進めます。	1－1 区本部の強化	総務課 (防災)	区の災害対策本部の機能を補完する南部活動拠点の执行力向上	・大規模災害により区役所庁舎が被災した場合に豊田工業大学内の一部に設置する南部活動拠点の、災害支援活動を実効性のあるものにするために、豊田工業大学等と連携し訓練を実施します。	継続	随時	実施	2月26日：災害対策本部運営訓練及び南部活動拠点開設訓練実施
1 災害への備えを強力に進めます。	1－1 区本部の強化	総務課 (防災)	区内防災関係公所（署）等との連携強化	・大規模災害発生時に公所（署）間の速やかな連携を図るため、区災害対策本部における各公所の役割分担や支援体制、区内の災害リスクの検証等について協議する場を設け、情報の共有化に努めます。 ○区の災害対策本部運営訓練において、令和4年度に新たに締結された協定に基づき、無人航空機を用いた災害時の情報収集に関する訓練を行います。	拡充	随時	実施	5月28日：総合水防訓練 9月 3日：総合防災訓練 11月27日：風水害についての話し合い 2月26日：災害対策本部運営訓練
1 災害への備えを強力に進めます。	1－1 区本部の強化	総務課 (防災) 健康安全課	医療救護所訓練の実施	・災害時に市立中学校に設置される医療救護所の開設および救護活動等の訓練を医師会と連携して実施します。	継続	下半期	実施	11月12日：御幸山中学校で実施
1 災害への備えを強力に進めます。	1－1 区本部の強化	総務課 (防災)	浸水・土砂災害危険箇所パトロール等の実施	・区内の防災関係公所（署）が合同で水防関連施設の現地確認を行い、水防体制についての理解を深めることで、風水害時に迅速な連携を図ります。 ・浸水や土砂災害発生リスクが高い箇所の現状把握を定期的に行うための合同パトロール等を実施し、平時からの注意喚起や発災時の広報活動などについての検証を行います。	継続	6月	実施	6月21日：パトロール実施

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-1 区本部の強化	総務課 (防災)	職員防災研修等の実施	・災害発生時に速やかに任務に就くことができるよう、区災害対策本部の開設に必要な各種機器の立ち上げや非常用発電機の電源切り替え操作などを習得するための実践的な研修及び訓練を実施します。 ・大規模災害の発生に備え、区内の防災関係公所（署）と合同で区災害対策本部の運営について図上訓練を実施します。 ・学区ごとに避難所担当職員を定め、避難所の現地確認や地域の防災訓練への参加などを通じて、お互いに顔の見える関係を構築します。	継続	随時	実施	5月17日・23日・6月7日：非常配備説明会 6月15日：避難所担当制研修 各課毎の日程：避難所現地訪問 2月26日：図上訓練 2月28日：非常用発電に係る研修
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	地域主体の災害対策の支援	・各地域における総合的な防災訓練、避難所開設・運営訓練、避難所運営等に係る学習会などを実施する際、必要なアドバイスを行うことで、地域防災力強化の取り組みを支援します。	継続	随時	実施	6月10日 相生学区自主防災訓練 6月25日 高坂学区自主防災訓練 9月9日 大坪学区往還第二町内会自主防災訓練 9月10日 山根学区自主防災訓練 9月14日 平針南学区避難所リーダー勉強会 9月24日 平針北学区自主防災訓練 10月29・11月5日 天白学区自主防災訓練 11月5日 野並学区炊き出し訓練 11月20・21・22日 野並小学校小学生向け訓練補助 11月26日 野並4丁目北町内会 自主防災訓練 11月26日 原学区自主防災訓練 11月26日 植田東学区自主防災訓練 12月10日 天白学区避難所開設訓練 2月4日 平針南学区避難所開設訓練 3月3日 野並学区自主防災訓練 3月3日 相生学区相生自治会自主防災訓練 3月17日 高坂学区災害救助地区本部訓練
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	「助け合いの仕組みづくり」の推進	・避難行動要支援者（高齢者や障害者など災害時に助けが必要な方々）を地域で支援できるように、個別の説明会の開催により助け合いの仕組みづくりの理念の浸透を図ります。また、事業に着手した学区に対しては、進捗状況を常に把握し、個別支援計画の策定を始め、適宜適切な支援を行います。	継続	随時	実施	9月9日 大坪学区往還第二町内会説明会 9月10日 植田学区説明会 10月6日 植田南学区希望者追加処理 1月28日 大坪学区植田山南第一町内会 説明会

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	「地区防災カルテ」の活用推進	・学区ごとに地形や災害リスクなどの地域防災に関する情報を網羅した「地区防災カルテ」の活用を推進することで、それぞれの地域特性を踏まえた住民の自主的・主体的な防災活動の活性化を図ります。 ・地区防災カルテや地域の防災活動に関する話し合いの結果を元に、避難行動マップ等の作成を支援します。	継続	随時	実施	6月5日 平針北・植田東学区SUG体験会 6月10日 植田東学区「災害時家庭の手引き作成委員会」第1回 8月19日 //第2回 9月10日 植田学区 まち歩き 10月1日 植田南学区 ぼうけんてんぱく 11月5日 植田北学区まち歩き 12月9日 植田東学区「災害時家庭の手引き作成委員会」第3回 2月23日 しまだ学区 ASBOSAI 3月10日 植田北学区 防災春まつり
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	想定し得る最大規模（L2（※））の災害によるハザードリスクの理解促進	・L2の洪水時の浸水深が表示された看板を作成し、電柱に取り付けることで、ハザードリスクの理解促進を図ります。また、地域の希望によって当該看板を提供し、貼り付けを行っていただくことで、地域内での理解が深まるよう支援します。 ・総合水防訓練や総合防災訓練などの、訓練の機会を通して、L2の災害の理解が深まるよう、講習を行います。 ※L2：概ね数百年から千年に一回程度の頻度で発生し、影響が甚大な災害（レベル2）	新規	随時	実施	昨年度末：区内15箇所に看板設置 5月28日：総合水防訓練 6月30日：天白でいぶりへの貸出 （生涯学習センター講座） 10月1日：ぼうけんてんぱく 10月22日：区民まつり 6月から：庁舎内3階で展示

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	地域の防災リーダーの育成	・区役所と消防署が連携し、以下の2つの内容で、地域の防災リーダー育成講座を開催します。 ・地震や風水害から命を守る行動「自分の命は自分で守る(自助) 及び自分達のまちは自分達で守る(共助)」についての知識、行動を身に付けるとともに、自主防災組織の活動の目的や内容を理解するための自主防災リーダー講習を、広く区民を対象として消防署が実施します。 ・避難所運営の中心となる人材育成のため、講義と実践形式による避難所リーダー養成講座を区役所が実施します。 ・避難所リーダー養成講座修了者や地域の防災担当者が情報交換を行う「防災・減災交流会」を開催します。	継続	7月 10月 1月	実施	7月22日 地域の防災リーダー育成講座 10月21日 // (2回目) 1月20日 防災・減災交流会
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	総合水防訓練、総合防災訓練の実施	・毎年1学区で行われる総合水防訓練を原小学校で、また、総合防災訓練を相生小学校で実施します。訓練実施に際しては、地区防災カルテ(前出)を活用し、地域特性を踏まえた特色ある訓練となるよう実施学区と十分に協議します。 ・両訓練には、災害発生時に特別な配慮が必要となる方への対応訓練も実施します。	継続	水防訓練: 5月 28日 防災訓練: 9月 3日	実施	5月28日 水防訓練(原小学校) 9月3日 防災訓練(相生小学校)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	中学生向け防災学習の実施	・より早い段階から防災への認識を深め、災害時に地域の一員として行動できるよう中学生向けの防災学習を実施します。 ・防災学習では、区内の大学の学生がファシリテーターとなって行う「避難所運営ゲーム(HUG)」を主なメニューとして用意し、中学生と大学生が共に防災について学べる仕組みづくりを構築します。	継続	随時	区内全7 中学校で 実施	6月12日 天白中学校 講話 6月13日 植田中学校 HUG 7月7日 御幸山中学校 ジオラマ 12月8日 原中学校 ジオラマ 12月16日 南天白中学校 ジオラマ 3月8日 久方中学校 HUG 3月13日 御幸山中学校 ジオラマ 3月18日 平針中学校 ジオラマ

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	福祉避難所に関する訓練の実施	・身体等の状況や医療的ケアの面で、入院や介護施設への入所の必要はないものの、小中学校等の一般の指定避難所では段差・トイレ等で生活に支障をきたす方を対象とする福祉避難所と連携し、訓練を実施します。	継続	随時	実施	11月14日 関係者打合せ 2月17日 原小学校及びはあと平針
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	保健予防課	災害時の健康危機管理、食の備え等についての健康教育の実施	・災害時に起こりうる健康危機に対し、感染症予防・心の健康維持・エコノミクス症候群予防・食の備え・お口の健康などの観点から、保健センターで実施する事業や各学区開催のサロン等で専門職が健康教育を行います。 ・発災時に迅速な健康危機管理対応ができるよう、心肺蘇生の方法などの知識の普及啓発に取り組みます。	継続	通年	実施	・子育て教室：1,023人/116回 ・地域サロン：1,626人/117回 ・応急処置：12人/2回 ・その他保健センター専門職が左記の内容で行った健康教育：防災関係41人/7回 歯科衛生士：地域サロン、子育てサロンにて46人/4回
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	消防署	家具転倒防止ボランティアの派遣	・大規模地震による被害を軽減することを目的に、自力での家具固定が困難な方を支援するため、家具転倒防止ボランティアを派遣します。	継続	通年	実施	・家具転倒防止の施工申込13件に対し以下のとおり実施 (ボランティアが施工を実施5件、申込者等が施工を実施1件、未施工7件)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	消防署	自助力向上の促進	・発災時に自分や家族を守る「自助力」の向上をめざして消防職員、消防団員が地域の集会や行事等の場で啓発します。 ・より実践的で、町内会単位の地域に密着した自主防災訓練を消防団とともに実施します。	継続	通年	地域の実情に即した訓練等110件	・学区連絡協議会等へ消防職員が出向き、消防情報や防火・防災に関する講話を実施 (件数：271回、延べ参加人数：7,765人) ・自主防災訓練に消防職員や消防団が参加し、安否確認訓練や防災講話等を実施 (訓練件数：167回、延べ参加人数：14,459人)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	消防署	戸別訪問による防災用品の配付及び意識啓発	・防災に対する意識を高め、家庭内における「命を守る」ための取り組みを推進するため、防災用品を配付するとともに、各世帯を戸別に訪問し、チェック票による防災診断を行います。	継続	通年	実施	・令和5年度戸別訪問事業対象学区である5学区において戸別訪問を実施 (対象学区：相生学区、平針南学区、高坂学区、平針学区、原学区)

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	消防署	高齢者世帯等への防火対策及び啓発	・高齢者の一人暮らし世帯等を訪問し防火・防災についての啓発を行い、防火・防災意識の向上と対策の普及を図ります。 ・大規模物販店等で防火イベントを実施し、高齢者を含め広く区民に防火についての広報啓発を行います。	継続	随時	実施	・天白区東部・西部いきいき支援センターと連携する共同防火指導及び署が単独で実施する単独防火指導を実施（360世帯） ・大規模物販店と連携を行い、防火啓発イベントを実施（4回）
2 犯罪のないまちづくりを進めます。	2-1 地域の自主防犯活動の促進	地域力推進室（推進G）	犯罪発生状況に応じた防犯対策の実施	・警察署はじめ関係機関と連携し、犯罪の発生状況に応じて効果的な防犯対策を実施します。 ・区民まつり、みんなの元気フェスタinてんぱく等の行事会場や街頭で、多発している罪種の被害防止啓発活動を行います。 ・春・夏・秋・年末の年4回実施する生活安全市民運動・県民運動において、警察署はじめ関係機関や地域と一体となって啓発に取り組みます。	継続	通年	実施	・「犯罪抑止対策の天白区版」で定めた重点罪種のうち、多発している特殊詐欺について、被害を防止するため、庁内放送のほか、区内を青パト車で巡回しながら広報・啓発を実施（市民運動期間を中心に21日間） ・区民まつり（10月）、みんなの元気フェスタinてんぱく（11月）での啓発活動を実施 ・年4回の生活安全市民運動・県民運動において啓発活動を実施
2 犯罪のないまちづくりを進めます。	2-1 地域の自主防犯活動の促進	地域力推進室（推進G）	特殊詐欺防止対策の実施	・オレオレ詐欺、架空請求詐欺、還付金詐欺など、手口に応じた被害防止啓発を、高齢者の集まる機会に実施します。 ・広報なごや、区ウェブサイト、行政情報モニター等各種媒体を活用した広報及びポスターによる啓発を行います。	継続	通年	実施	・特殊詐欺被害防止キャンペーン（計10回（通年）：対象約790名） ・高齢者の集まるふれあいサロンでの啓発を実施（4回（11月～1月）：対象約110名） ・広報なごや区版での啓発を実施（1回、2月号） ・区内で特殊詐欺被害が急増していることを受け、区ウェブサイトのトップページに注意喚起の記事を掲載（通年） ・区役所情報コーナー設置のモニターにて、特殊詐欺注意喚起映像を上映（通年）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
2犯罪の ないまち づくりを 進めます。	2-1 地域の自 主防犯活 動の促進	地域力推 進室（推 進G）	住宅対象侵入盗 防止対策の実施	- 被害の発生している地域の駅や商業施設等において、被害防止啓発活動を行います。 - 自動車盗難防止の活動とあわせ、住民への窃盗手口の紹介など啓発活動を行います。	継続	通年	実施	住宅侵入盗被害防止キャンペーン（5回（通年）：対象約350名）実施
2犯罪の ないまち づくりを 進めます。	2-1 地域の自 主防犯活 動の促進	地域力推 進室（推 進G）	自動車関連窃盗 防止対策の実施	- 警察署はじめ関係機関と連携し、ナンバープレート盗難防止ネジ取り付けキャンペーンを行います。 - 被害の発生している地域や周辺の商業施設等において、被害防止啓発活動を行います。	継続	10月	実施	- ナンバープレート盗難防止ネジ取り付けキャンペーン実施（計2回（5月、10月）：対象約70名） - 自動車関連盗被害防止キャンペーン（計4回（5月、10月、12月（2回））：対象約220名）
2犯罪の ないまち づくりを 進めます。	2-1 地域の自 主防犯活 動の促進	地域力推 進室（推 進G）	青 色 防 犯 パ ト ロール活動の支 援	- 地域が行う青色防犯パトロール車両による活動を支援します。 - 年末の生活安全市民運動の一環として「ダブル・オー作戦～交通事故死ゼロ・犯罪ゼロをめざして～」を実施します。	継続	6月 12月	実施	- 青色防犯パトロール講習会実施（計2回（6月）：対象90名） - 毎月20日「青パトの日」パトロール実施（計10回） - 青色防犯パトロール出発式（12月：参加者約130名）を実施
3交通事 故のない まちづく りを進め ます。	3-1 交通安全 啓発活動 の推進	地域力推 進室（推 進G）	交通事故発生状 況に応じた交通 事故対策の実施	- 毎月10日・20日・30日の「交通事故死ゼロの日」に、事故防止のため、区職員も地域の方とともに街頭で啓発に取り組みます。 - 春・夏・秋・年末の年4回実施する交通安全市民運動・県民運動において、警察署や地域と一体となって啓発に取り組みます。	継続	通年	実施	- ゼロの日運動を実施（計18回） - サイン板の掲示による啓発活動を実施（計10回（通年）） - 県下一斉大監視を地域、警察等と連携し実施（計4回（5月、7月、9月、12月））
3交通事 故のない まちづく りを進め ます。	3-1 交通安全 啓発活動 の推進	地域力推 進室（推 進G）	高齢者に対する 交通安全啓発	- 高齢者の集まる機会を活用して啓発を行います。 - 反射材を配付し活用を促します。 - 自転車利用時のヘルメット着用の普及啓発及び自転車損害賠償保険等の加入促進を図ります。	継続	通年	実施	- 高齢者の集まる場所に同い、交通安全啓発講話・交通安全啓発キャンペーンを実施（計8回（9月～2月）：対象約230名） - 高齢者対象のキャンペーンにおいて反射材の配付やヘルメット着用の普及啓発等を実施

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
3交通事故のないまちづくりを進めます。	3－1交通安全啓発活動の推進	地域力推進室（推進G）	自転車利用マナーの向上呼びかけ	・区内の高校生や地下鉄駅周辺の自転車利用者を対象とした「自転車安全利用促進キャンペーン」を、行政・地域・学校等が連携して実施します。 ・区内の学校等で交通安全教室を開催し、ヘルメット着用の普及啓発、自転車の交通ルールの周知及び自転車損害賠償保険等の加入を呼びかけます。	継続	5月 11月	実施	・区内の高校生や地下鉄駅周辺の自転車利用者が多く通行する早朝時間帯に公用車による広報・啓発を実施（計2回） ・区内の中学校・高校による無事故無違反達成に向けた宣誓や講話等を行う天白自転車ミーティング（7月）の実施 ・広報なごや区版での啓発を実施（計2回：5月号、11月号）
3交通事故のないまちづくりを進めます。	3－1交通安全啓発活動の推進	地域力推進室（推進G）	新入学児童に対する交通安全啓発	・新入学児童に対して「かぼっち」をデザインした反射材キーホルダーを配布することにより、交通安全意識の向上を図ります。	継続	4月	実施	・区内17学区の新入学児童に「かぼっち」反射材キーホルダーを配布（4～6月：対象約1,500名）
4妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	4－1妊娠期からの子育て支援	民生子ども課	「すくすく訪問」（赤ちゃん訪問）の実施	・地域の児童委員・主任児童委員が、初めての赤ちゃんが誕生したご家庭を概ね3か月頃に訪問し、区内の子育て情報の紹介等を行います。	継続	通年	実施	対象世帯は4～3月分合計で588世帯598名に対して、訪問実績は4～2月分合計で499世帯507名
4妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	4－1妊娠期からの子育て支援	民生子ども課	「すくすくサロン」（子育てサロン）の実施	・乳幼児を持つ親とその子が気軽に参加・交流できるよう、各学区で主任児童委員が中心となり、親子が楽しめる手遊びや紙芝居等を行うほか、保健師による子育て相談も受けられる「すくすくサロン」を実施します。	継続	通年	実施	全学区にて実施

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－1 妊娠期か らの子育 て支援	民生子ど も課	児童館における 子育て支援	・乳幼児の親子と一緒に楽しめる「あかちゃんタイム」「ちびっこ体操」などにより交流の機会を提供します。 ・乳幼児の親子を支援する「おひさまルーム」をエリア支援保育所と連携して実施し、交流を図ります。 ・乳幼児の親子が気軽に参加し交流できる移動児童館事業を、地域のコミュニティセンターや公園などで主任児童委員と連携して実施します。	継続	通年	実施	・「あかちゃんタイム」5/10、6/14、9/13、10/11、11/8、12/13、2/14、3/13の8回実施 ・「ちびっこ体操」毎月1回(8月除く)、11回実施 ・「おひさまルーム」6/28、11/22の2回実施 ・「おでかけ児童館(移動児童館)」8/8(相生)、10/3(植田大坪公園)、10/24(植田東)、11/10(植田)、12/8(平針南)、3/12(植田大坪公園)で実施 ・1/16、地域子育て支援拠点檸檬の木にて「NPO法人葡萄の木」スタッフ研修講師 ・その他、子育て支援事業を実施
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－1 妊娠期か らの子育 て支援	民生子ど も課	子育て支援情報 の提供	・保育案内人を区内の子育てサロンや地域子育て支援拠点等へ派遣し、保育所等の情報提供を行います。 ・区役所に設置した「かぼっち広場」において子育て情報を提供します。	継続	通年	実施	・保育案内人を区内の子育てサロンや地域子育て支援拠点等に派遣し、保育所等の情報提供を実施(12回) ・区役所に子育て情報コーナー「かぼっち広場」を設置して、子育てに関する情報提供を実施
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	母子健康手帳発行 時の妊婦面接 の実施	・母子健康手帳発行時(転入者については転入時)に、すべての妊婦の方に面接し、不安を軽減し、安心して出産・育児に臨めるよう支援します。	継続	通年	面接実施 率100%	母子手帳発行：1,217件
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	妊娠期における 子育て支援講座 の開催	・妊婦とその家族を対象とした講座「ニューファミリーセミナー」を開催します。(内容：講話・交流会・妊婦体験ジャケットの着用・沐浴等の体験・妊娠中の食事の話・試食) ・参加者が安心して子育てに臨めるよう地域の子育て情報の提供や仲間づくりの支援を行います。	継続	通年	実施	ニューファミリーセミナー(2日間コース)117名/11回 延200名

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	乳児期における 子育て支援講座 の開催	・乳幼児の保護者を対象に、保健センターで 実施する事業や各学区開催の子育てサロン等 で、保健師が子どもの発達や健康課題、保護 者の育児困難等に応じた子育て支援の講座を 実施し、また個別の相談に応じます。	継続	通年	実施	子育て教室：1,003名/111回
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	産科医療機関と 連携した周産期 の支援	・周産期支援の関係機関が、相互の連携を図 り、協力体制を強化し、切れ目ない支援を行 います。	継続	12月頃	実施	講師：名古屋市立大学大学院看護学研究科 門間 晶子教授 事例検討のアドバイザーを依頼 9機関20名参加
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	新生児・乳児期 における育児支 援	・出生報告受理時から産後のうつ予防を啓発 するとともに、助産師や保健師等が訪問し て、子どもの発育についての保健指導、産後 の健康管理、孤立予防の支援を行います。	継続	通年	実施	訪問面接：新生児104人 乳児1,027人 産婦1,111人
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	妊産婦及び乳幼 児における食育 の支援	・妊産婦及び乳幼児の食育を支援するため、 成長段階に応じた各種の教室・講習会等を開 催します。	継続	通年	実施	食育講座：62組/23回
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	ブックスタート 事業の実施	・保健センターの3か月児健診の機会を活用し て、天白図書館のボランティアが絵本の読み 聞かせの実演を行い、読み聞かせを通じた赤 ちゃんとのふれあいの大切さを伝え、家庭で 絵本を楽しむきっかけをつくります。 ・絵本のプレゼントと図書館の紹介をし ます。 ・天白区マスコットキャラクター「かぼ ち」をデザインした貸出券を図書館にて発行 します。	継続	通年	実施	絵本配布数：1,078人

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4-2 子育てに かかわる 関係機 関・団体 の連携に よる子育 て支援	民生子ど も課	子育て支援活動 の推進＜支援者 との協働事業＞	・保護者が安心して子育てができるよう、天 白区や周辺で子育てを支援している行政機関 や民間団体の情報を掲載した「子ども・子育 てお役立ち便利帳」を発行します。 ・子育て支援情報の提供や親子同士の交流の 場となる催しを参加者のニーズを踏まえて企 画・実施します。	継続	・〔便利 帳〕3月 ・年1回	実施	・【便利帳】 3,200部発行 ・未就園児とその保護者、プレママ・プレパパを 対象に天白スポーツセンターにて「てんぱく子育 てフェア2023」を開催（9月28日（木）） 来場者数 大人373人、子ども370人 合計743人
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4-2 子育てに かかわる 関係機 関・団体 の連携に よる子育 て支援	民生子ど も課	子どもに対する 地域の取り組み 支援	・ひとり親世帯等の子どもに対して地域団体 が主体となって学習の場や居場所を提供しま す。 ・天白区子ども会連合会と連携しながら、地 域の子ども会活動を支援します。 ・障害のある子もない子も、みんな一緒にい きいきと楽しめる活動による地域のインク ルージブ（※）な環境づくりを支援します。 ※インクルージブ：「すべてを包括する、包 みこむ」の意味で、人種や障害などその人の 属性によって排除されることなく、誰もが分 け隔てられることのないこと。	継続	通年	実施	・様々な理由で勉強が遅れがちな子どもに、地域 団体が中心となって実施している学習サポート事 業を支援（区内3学区で実施 原学区5名40回実 施・山根学区6人35回実施・八事東学区5名28 回実施） ・子ども会活動を支援
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4-2 子育てに かかわる 関係機 関・団体 の連携に よる子育 て支援	民生子ど も課	子育て支援者交 流会の開催	・子育て支援活動における課題や悩みを話し あい、今後の展開を考える交流会を子育て支 援者と協働して開催します。	継続	年1回	実施	・天白区内の子育て支援者を対象に区役所講堂に て「子育て支援者交流会」を開催（2月9日）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－3 児童虐待 防止	民生子ど も課	関係機関と連携 した要保護児童 等への支援	・ 支援を必要とする家庭の早期発見や情報共有を行うため、児童相談所、保健センター、警察署、なごや子ども応援委員会、保育施設、学校をはじめとした関係機関や地域の主任児童委員等と連携を図ります。 ・ 実務者会議を毎月開催し、要保護児童等に対する支援方針を協議するほか、サポートチーム会議を随時開催し、個別ケースにおける具体的な支援内容を協議し、支援を行っていきます。	継続	通年	児童虐待 による死 亡事件： 0件	・ 児童虐待による死亡事件：0件 ・ なごやこどもサポート天白区連絡会議を開催代表者会議（10月30日） 実務者会議（毎月） サポートチーム会議（4回）
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－3 児童虐待 防止	民生子ど も課	オレンジリボン キャンペーンの 実施	・ 児童虐待防止推進月間となっている5月と11月に、「すくすくサロン」や区役所玄関などにて児童虐待防止の啓発を行います。	継続	5月 11月	実施	・ 児童虐待防止推進月間となっている5月と11月に区役所玄関やすくすくサロンなどで啓発活動を実施
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－3 児童虐待 防止	民生子ど も課	子育てに悩む家 庭への支援	・ 子育てに関する相談に応じるとともに、必要に応じて適切な支援につなげます。 ○子どもとの信頼関係を築きながら子育てするための具体的な方法を学べる講座や、親であることを楽しめるよう子育てのスキルアップを図る講座を開催します。 ・ 子育てに関する日々の悩みや不安を解消できるよう、子育て支援者と協働して子育てのヒントや役立つ情報を提供する講演会を開催します。	拡充	通年 年5回 年1回	実施	・ 講座を開催 「パパ向けイライラしない子育て講座」（5月） 「スター・ペアレンティング講座」（6月） 「イライラしない子育て講座」（758キッズステーション、天白児童館と共催）（9月） 「スター・ペアレンティング講座」（11月）（天白児童館、758キッズステーション、と共催） 「スター・ペアレンティング講座」（2月） ・ 子育て講演会「子どもってワケわからん！けど、おもしろい、かわいい！」を区役所講堂で開催（11月3日）
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－4 青少年健 全育成	地域力推 進室（学 習G）	青少年育成区民 大会の実施	・ 区民総ぐるみの青少年健全育成活動を盛り上げるため、学区の活動報告や講演会等を実施します。	継続	2月	実施	2月22日実施（学区活動報告（平針北学区、原学区））及び講演会「インターネットを取り巻く子どもの現状と対応」

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－4 青少年健 全育成	地域力推 進室（学 習G）	青少年すこやか 標語・ポスター の募集・展示	・ 標語及びポスターを小中学校及び特別支援 学校の児童生徒から募集するのに加え、広く 一般からも標語を募集し、区役所やイベント で優秀作品を展示することにより、青少年健 全育成の啓発を行います。	継続	7月～2 月	実施	応募総数1,124点（ポスター50点、標語（子ど も部門）983点、標語（一般部門）91点） 入選作品については区内5か所で展示（10月から 令和6年2月まで）
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－4 青少年健 全育成	地域力推 進室（学 習G）	青少年健全育成 キャンペーン事 業の実施	・ 夏と冬の2回、学区・学校などと連携して、 見守り、声かけによる非行防止等と呼びかけ る啓発活動を行います。 ・ 上記啓発活動にあわせて、商業施設に対し て、青少年の深夜利用等を抑制するよう依頼 します。	継続	7月 12月	実施	青少年健全育成キャンペーンを夏（7月）は平針 北学区、冬（12月）は原学区で実施。内容は夏ま つりや子どもスポーツフェスタにおいて啓発物品 の配布
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－4 青少年健 全育成	地域力推 進室（学 習G）	青少年を対象と した啓発活動	・ ネット犯罪等の被害にあわないよう、また ネットいじめやトラブルに発展しないよう、 関係機関等と連携して、青少年に対する啓発 活動を行います。	継続	随時	実施	ネット犯罪防止啓発チラシを区内小学校6年生へ 配布（配布数約1,600枚）
5 障害者 が安心して暮ら せるよう支 援しま す。	5－1 障害者自 立支援活 動の推進	福祉課 （障害）	障害に対する理 解の促進	・ 障害のある方の生活を地域全体で支えるた め、天白区障害者自立支援連絡協議会と協働 で障害に対する理解の促進を図ります。 ・ 障害に関連したテーマの映画を上映する 「シネマでみる・ふくし」を開催します。 ・ 障害福祉関係者を対象に障害福祉に関する 研修会を開催します。 ○地域の方が障害児・者と交流するきっかけ づくりとなるよう、身近にある障害福祉施設 の場所と事業内容をお伝えする「障害福祉施 設マップ」を新たに作成します。	拡充	通年 11月 5月、9 月、2月 秋	シネマで みる・ ふくし 来場者 150人 以上	○「シネマでみる・ふくし」令和5年11月25日 開催 参加者105人 ○障害福祉事業者等で構成する障害者自立支援連 絡協議会定例会で研修会を実施（3回） 5月：「地域生活拠点事業について」 9月：「ミニ講座；楽しく防災を学ぼう」 2月：「重層的支援について」 ○「障害福祉施設マップ」を3,000枚作成、障害 者自立支援連絡協議会会員に配布

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
5障害者 が安心して暮ら せるよう支 援しま す。	5-1 障害者自 立支援活 動の推進	福祉課 (障害)	障害者の社会参 加の促進	・障害に対する市民の理解を深め、障害者の就労を支援することを目的として、授産製品を展示・販売する「マーガレットマルシェ」を区役所1階の「てんばく情報ひろば」において開設します。 ○天白区障害者自立支援連絡協議会が企業、大学、各種イベントなどにおいて授産製品の展示・販売を行う「出張マーガレットマルシェ」を支援します。また、製品の製造過程がわかる動画も流すことで、販売する製品や障害への理解を深めていただく取り組みを新たに実施します。 ○天白区在住・在勤で障害のある方が制作したアート作品を展示する「顔の見えるアート展てんばく」を開催します。また、作品の制作過程の様子がわかる工夫を行い、制作者の作品への思いや考えがより伝わる取り組みを新たに実施します。 ・障害のある方が区役所敷地内で天白区特産野菜である「くりあじかぼちゃ」「八事五寸にんじん」の栽培、収穫に参加することで、障害のある方の社会参加を促進します。 ○障害のある子もない子も、みんな一緒にいきいきと楽しめる活動による地域のインクルーシブ（※）な環境づくりを支援します。 ※インクルーシブ：「すべてを包括する、包みこむ」の意味で、人種や障害などその人の属性によって排除されことなく、誰もが分け隔てられることのないこと。	拡充	通年 随時 9月 随時 通年	実施	○平日毎日、区役所1階「てんばく情報広場」でマーガレットマルシェを開催 （出店事業所：ほっとはむ、てふてふ、プラスハウス、こねっこ、蔵想、WORK ON、あいのかたち塩釜口） ○顔の見えるアート展てんばく～2023～ ・令和5年10月6日から令和6年1月28日までWEB展示及び会場展示を開催。 （会場展示） ■名古屋市寿荘 10月6日～9日 ■天白区役所 10月10日～12月22日（一部期間を除く） ■天白図書館 11月1日～7日 ■原ギャラリー 11月29日～12月4日 ■Book Café Co-Necco 12月5日～22日 ■八事イオン4階 12月9日 ■名古屋市農業センター指導館 1月10日～28日 ○出張マーガレットマルシェ ■子育てフェア@天白スポーツセンター 9月28日 54,961円（売上実績） ■顔の見えるアート展てんばく～2023～@名古屋市寿荘 10月6日～9日 78,980円（売上実績） ■なごや生物多様性センターまつり@なごや生物多様性センター 10月28日 172,860円（売上実績） ■みんなの元気フェスタinてんばく2023@天白区役所講堂 11月18日 31,145円（売上実績） ■名古屋市農業センターdelaふぁーむ しだれ梅まつり2024@名古屋市農業センター 2月27日～3月1日、3月6日～3月8日 274,801円（売上実績） ○障害者本人と事業所スタッフが、区役所内での「くりあじかぼちゃ」「八事五寸にんじん」の栽培、収穫に参加
5障害者 が安心して暮ら せるよう支 援しま す。	5-1 障害者自 立支援活 動の推進	福祉課 (障害)	障害者差別の解 消	・障害者差別に関する相談について、市障害者差別相談センター等の関係機関と連携して対応します。	継続	随時	実施	・福祉課情報コーナーに障害者差別解消のちらしを配架し広報

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
5障害者 が安心して 暮らせるよう 支援しま す。	5-1 障害者自 立支援活 動の推進	福祉課 (障害)	障害者虐待の防 止	・虐待通報に対し、区障害者基幹相談支援セ ンターや市障害者虐待相談センター等の関係 機関と連携し速やかに対応します。	継続	随時	実施	・障害者虐待の防止について、年間を通じ障害者 基幹相談支援センター等関係機関と連携
6高齢者 がいさい きと暮ら せるよう 支援しま す。	6-1 高齢者が 地域で安 心して暮 らすため の支援	福祉課 (ケア)	「みんなの元気 フェスタinてん ぱく」の開催	・「みんなの元気フェスタ」を開催し、医師会や 介護事業者をはじめとする専門職間や協力団体と の連携を深めるとともに、健康や介護に関する情 報を広く区民に提供します。	継続	11月	実施	・歯科医師会や民生委員等を委員とする実行委員 会を6回開催 ・11月17日（金）及び11月18日（土）開催
6高齢者 がいさい きと暮ら せるよう 支援しま す。	6-1 高齢者が 地域で安 心して暮 らすため の支援	福祉課 (ケア)	社会福祉協議会 における「地域 支えあい事業」 の推進	・社会福祉協議会による「地域支えあい事 業」として、高齢者をはじめ生活にお困りご とがあるすべての方を対象に、ちょっとした 生活支援ができるような住民同士の支えあい の仕組み作りを支援します。	継続	通年	実施	地域支え合い事業7学区で実施 (表山、高坂、山根、しまだ、平針南、平針北、 八事東)
6高齢者 がいさい きと暮ら せるよう 支援しま す。	6-1 高齢者が 地域で安 心して暮 らすため の支援	福祉課 (ケア)	「わたしの応援 ノート」の周知	・地域の高齢者がこれからの過ごし方を考え 整理するために、これまでや現在の自分を振 り返り書き記す「わたしの応援ノート」を 地域の高齢者に周知することで、高齢期を迎 えるにあたり、困りごとが生じる前に準備を 進めるきっかけとしていただきます。	継続	随時	100人以 上に周知	わたしの応援ノート周知（社会福祉協議会） ⑤ 57名（2月末実績） ④ 194名 ③ 41名
6高齢者 がいさい きと暮ら せるよう 支援しま す。	6-1 高齢者が 地域で安 心して暮 らすため の支援	福祉課 (ケア)	「かぼっち安心 連絡カード」の 配布	・75歳以上のひとり暮らし高齢者や地域から 孤立する恐れがある方を民生委員や高齢者福 祉相談員が訪問した際、かかりつけ医などの 情報を記載できる「かぼっち安心連絡カード （緊急時連絡用マグネットシート）」を配布 します。	継続	随時	実施	「かぼっち安心連絡カード（緊急時連絡用マグ ネットシート）」民生委員・介護事業者等からの 求めに応じて追加配布 ⑤ 280部（2月末実績） ④ 50部

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	「つなぎシート」の活用による民生委員とケアマネジャーとの連携	・民生委員とケアマネジャーが情報を共有するため「つなぎシート」を作成することで、介護サービスを利用している方を連携して支援し、安心して住み慣れた地域で生活できるようにします。	継続	随時	実施	つなぎシート実績（いきいき支援センター） 87件（2月末実績）
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	地域支援ネットワークの構築	・地域で問題を抱え孤立している高齢者の見守りや支援をするため、行政機関、いきいき支援センター、地域の支援者及び多職種による専門職を交えた本人を中心とする支援ネットワークを構築します。	継続	随時	実施	地域支援ネットワーク 155件（2月末実績）
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	見守り連携会議の開催	・「見守り連携会議」を開催し、警察署や消防署を含む行政機関と見守り協力事業者による見守り活動等に関する情報を共有することで、関係機関のネットワーク構築を図り、安否確認が必要な方への対応など、効果的な高齢者の見守りにつながる取り組みを推進します。	継続	12月	実施	見守り連携会議の開催（12月22日、関係機関10団体14名）
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	在宅医療と介護の連携	・「在宅医療と介護の連携」を進めるため、医師会が運営する「天白区はち丸在宅支援センター」による医療・介護職など多職種を対象とした学習会や、在宅医療・介護に関する市民向けの広報活動を支援します。	継続	随時	実施	・11月18日 みんなの元気フェスタにて市民へ「名古屋市在宅医療・介護のしおり」を配布し、普及啓発動画「いつまでも自分らしく生きるために」を上映 ・令和6年3月13日 植田学区地域福祉推進協議会管轄のふれあい給食にて、市民向けの在宅医療介護に関する講演実施

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	「認知症の人にもやさしい店や事業所」の理解促進事業	・認知症を正しく理解し、認知症の人に対して「やさしく・ゆっくり・ていねい」に対応する「認知症の人にもやさしい店や事業所」を地域の方に知ってもらうことで、認知症の人や家族が安心して生活できる天白区を目指します。	継続	通年	実施	「認知症の人にもやさしい店や事業所」 ⑤ 50店舗（2月末実績） ④ 42店舗 ③ 37店舗
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	はいかい高齢者おかえり支援事業	・はいかい高齢者が発生した際に、検索のための情報提供にご協力いただく「おかえり支援サポーター」の登録者数の増加を図ります。	継続	随時	登録件数 1,200件	「おかえり支援サポーター」 登録数 累計1,133件（アドレス） ※「はいかい高齢者おかえり支援事業」統計資料 (R6.2末現在) より
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	いきいき支援センターにおける認知症高齢者を介護する家族支援事業	・認知症高齢者を介護する家族の負担を軽減するため、「家族教室」や「家族サロン」及び医師による専門相談を実施します。	継続	通年	実施	認知症家族サロン 24回、延べ112名参加
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	認知症カフェの設置促進	・認知症本人やご家族、地域住民など誰もが気軽に集い、情報交換ができる拠点として「認知症カフェ」の設置を促進します。	継続	通年	設置数 23か所	認知症カフェ ⑤21箇所 ④21箇所 ③19箇所 認知症カフェ交流会 3回

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (高齢)	高齢者の権利擁護の支援	・判断能力が十分でない方の権利を守り、その生活や財産を支援するため、成年後見制度の利用を促進します。	継続	随時	実施	市長申立件数 ⑤ 5件(2月末実績) ④ 0件 ③ 4件
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	認知症サポーターの養成・フォローアップ	・認知症に対する正しい理解と知識の普及を図るため、「認知症サポーター」を養成するとともに、受講者へのフォローアップ研修を通じてスキルアップを図ります。 ○認知症サポーターをはじめとした支援者等によるチーム「チームオレンジ天白」を結成し、継続的な支援に取り組みます。	拡充	通年	実施	認知症サポーター養成講座 ・養成講座 18回、588名受講 ・区職員について、10月に新規採用・転入者が受講した。 認知症サポーターフォローアップ講座 ・講義型1回、139名受講(オンライン含) チームオレンジ天白 ・認知症サポーターフォローアップ講座会場で登録案内し40名が登録。登録者に認知症講演会でのボランティア活動を案内し7名参加。
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	認知症の本人発信支援	○認知症と診断されても希望や生きがいを持ち、自分らしく生きられるよう、認知症の人が気軽に参加でき、相談できる場所として、本人ミーティング「咲いたカフェ」を開催し、認知症当事者の発言・発信や希望の実現を支援します。	拡充	年10回	実施	咲いたカフェ 10回
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	天白区認知症専門部会マスコットキャラクター「てんまちゃん」を活用した広報	・認知症専門部会による広報誌「おれんじだより」の発行など、天白区の認知症への取り組みを広く周知するとともに、認知症の人が生き生きと活動している姿を発信します。	継続	おれんじだより」 年1回	実施	おれんじだより 令和5年度中に第9号を発行(年1回) 1,500部

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
6高齢者 がいさい きと暮らし せるよう 支援しま す。	6-2 認知症に なっても 安心して 暮らせる まちづく りの推進	保健予防 課・福祉 課（ケア）	認知症講演会の 実施	・医師や当事者、介護職員等による「認知症講演会」を開催し、認知症に関する知識の普及を図ります。	継続	11月	実施	認知症講演会（保健センター） 講師 加藤 香苗枝氏 11月17日 開催 来場者：218名
6高齢者 がいさい きと暮らし せるよう 支援しま す。	6-3 高齢者の 生きがい づくりと 介護予防 の推進	保健予防 課	保健環境委員に よるフレイル （※）予防の推 進	・保健環境委員会を中心としたフレイル予防教室を各学区で開催します。専門職による栄養・口腔・運動・認知症予防など、講話・実技を実施します。 ※フレイル：加齢によって気力・体力が徐々に落ち、要介護になる一歩手前の状態。早く気がついて対策することで、健康な状態に戻ることが期待できる。	新規	通年	実施	フレイル予防リーダー派遣 9人 延べ 316人 参加
6高齢者 がいさい きと暮らし せるよう 支援しま す。	6-3 高齢者の 生きがい づくりと 介護予防 の推進	保健予防 課	「てんぱくヘル スカレッジ」の 開催	・認知症予防、口腔衛生、栄養、運動等について学ぶ教室「てんぱくヘルスカレッジ」を開催します。	継続	通年	実施	誰でもできる健康体操 Ⅰコース天白区役所講堂（3回・延61名） Ⅱコース天白スポーツセンター（3回・延50名） Ⅲコース天白区役所講堂（3回・延55名） 農業センターde健康体操（5回・延90名） シャキッと健康教室（3回・延12名） 建口栄養コース 9月コース（3回延4名） 3月コース（3回・延4名）
6高齢者 がいさい きと暮らし せるよう 支援しま す。	6-3 高齢者の 生きがい づくりと 介護予防 の推進	福祉課 （ケア）	福祉会館におけ るシニア向け講 座の開催	・高齢者の居場所づくりに資するように、福祉会館において、60歳以上の方を対象に、「健康づくり」、「教養を深める」、「趣味を楽しむ」など、様々な目的の講座を開催します。	継続	通年	実施	・20種の講座を開催。 ・同好会の活動支援。（11同好会） ・年間延利用者数18131人(2月末実績)

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
6高齢者 がいさい きと暮らし を支援しま す。	6－3 高齢者の 生きがい づくりと 介護予防 の推進	保健予防 課	講演会や区民まつりでのPR等	・保健環境委員会を中心とした健康づくりセミナーや区民まつりでのPR等を通じ、健康づくりの為にきっかけづくりを支援します。	継続	通年	実施	10月22日 区民まつり（天白公園）握力測定・ベジチェック・健康相談等（728人の参加者） 11月1日 健康づくりセミナー（文化小劇場）フレイル予防～健康寿命を延ばすには～講師：植屋節子先生 心不全のおはなし「早過ぎることはない、心不全の予防のススメ」講師：椎野憲二先生（110人の参加者）
6高齢者 がいさい きと暮らし を支援しま す。	6－3 高齢者の 生きがい づくりと 介護予防 の推進	福祉課 (高齢)	高齢者の生きがいづくり活動への支援	・高齢者の生活を健全で豊かなものにし、高齢者の福祉に資するため、天白区シニアクラブ連合会の活動内容等を広報するとともに、組織運営を支援して、活動の活性化と会員の増加に努めます。 ・天白区シニアクラブ連合会の各単位クラブの友愛訪問活動や通いの場となるサロンの運営を支援して、高齢者の孤立を防止します。	継続	随時	実施	・単位クラブの情報等を、名古屋市及び市老人クラブ連合会のウェブサイトで随時発信。また、区シニアクラブの活動内容等を紹介した冊子「天シ連」を作成し、7月に配布。（以後、毎年1月と7月に作成・配布予定。） ・9月及び2月の民児協会長連絡会において、シニアクラブの会員募集チラシ及びクラブ一覧表を提供し、民生委員の高齢者世帯の訪問時に交付のうえ紹介いただくよう、区シニアクラブ連合会会長より依頼。 ・友愛活動実施クラブ数 (訪問) ③22→④21→⑤25 (サロン) ③5→④5→⑤5
6高齢者 がいさい きと暮らし を支援しま す。	6－3 高齢者の 生きがい づくりと 介護予防 の推進	福祉課 (ケア)	福祉会館における充実したシニアライフの支援	・福祉会館において、孤独感や悩み事などの日常生活の相談を行うとともに、「福祉電話相談」としてひとり暮らし高齢者の安否確認や話し相手になるボランティアグループの活動を支援します。 ・福祉会館において「認知症予防リーダー養成講座」を受講し、社会貢献活動への参加意欲のあるリーダーを地域の高齢者サロン等へ派遣します。	継続	通年	実施	・福祉会館において、孤独感や悩み事などの日常生活の相談を行うとともに、「福祉電話相談」としてひとり暮らし高齢者の安否確認や話し相手になるボランティアグループの活動を支援します。 ・福祉会館において「認知症予防リーダー養成講座」を受講し、社会貢献活動への参加意欲のあるリーダーを地域の高齢者サロン等へ派遣します。

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
6高齢者 がいきい きと暮ら せるよう 支援しま す。	6－3 高齢者の 生きがい づくりと 介護予防 の推進	保健予防 課・福祉 課（ケア）	健康づくり活動 の支援	・公園体操などに取り組む地域の健康づくり ボランティアグループ「てんぱく健康づくり 隊」の活動を支援します。	継続	通年	実施	「てんぱく健康づくり隊」 ・区内6か所の公園で実施 （天白公園、であい公園、戸笠公園。井口公園、 上八事公園、元八事公園） 延べ 133回 延べ 3103人参加 ・隔月で隊員（体操の指導役）の定例会を開催 ・いきいき教室（拠点型）参加者へのアドバイ ザーとして事業参加し、公園体操の普及啓発を実 施 4回 延べ 95人 ・隊員がリーダーとしての役割の認識を高めるた めに、講師による勉強会を令和5年11月30日 実 施
6高齢者 がいきい きと暮ら せるよう 支援しま す。	6－3 高齢者の 生きがい づくりと 介護予防 の推進	保健予防 課	健康づくりに関 する啓発	・「健康づくり部会」を中心に作成した「て んぱくお口の体操」や「公園体操」の紹介映 像、認知症予防や健康づくりのリーフレット などを活用した啓発を進め、主体的な健康づ くりを推進します。	継続	随時	実施	・「てんぱくお口の体操」のチラシ、クリアファ イルを活用し、普及啓発を実施。 ・地域サロン、老人会などの場でオーラルフレイ ルの健康教育と「てんぱくお口の体操」の普及啓 発を実施。 ・文化小劇場にて実施した市民講演会では、48名 参加があり、天白区の高齢者の特徴や課題、今後 の対策等について、周知啓発を実施。

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
7 天白区 の魅力を 発信しま す。	7-1 天白の魅 力発信	地域力推 進室（企 画G）	自然観察会等の 実施	・天白区の貴重な自然を守り育て、次世代に残すために、区内の自然をフィールドとする市民グループ8団体と関係行政機関で構成する連携組織「天白・もりのフォーラム」において、引き続き情報交換・交流を行います。 （構成団体） 相生山緑地オアシスの森くらぶ、相生山緑地自然観察会、白玉星草とハ丁トンボを守る島田湿地の会、天白・川辺の楽校、てんぱくプレーパークの会、東山自然観察会、天白公園整備クラブ、荒池ふるさとクラブ、天白区役所、天白土木事務所、天白生涯学習センター ・相生山緑地、荒池緑地、天白川、天白公園、島田緑地、東山の森といった身近な自然をフィールドとして、「天白・自然とふれあい隊！」と題した自然観察会や自然体験会を実施します。	継続	6～11月	参加者アンケートで「よかった」と回答した人の割合：100%	7回開催、延べ182人（77組）参加 ・6月3日 東山の森で水辺ウォッチング ・7月24日 池や湿地・雑木林に暮らしている生きものをさがしてみよう ・7月27日 竹水鉄砲を作り、飛ばして遊ぼう ・8月6日 川の生き物を観察しよう ・10月14日 里山の水田で稲刈り体験 ・10月14日 生きものをさがそう＆クラフト ・11月25日 竹林の除伐体験と炭焼き準備 ※参加者アンケートで「よかった」と回答した人の割合：98.4%（回答総数69組）
7 天白区 の魅力を 発信しま す。	7-1 天白の魅 力発信	地域力推 進室（企 画G）	史跡散策路の紹 介	・区内の歴史・自然等、広く地域の魅力を発掘して多くの区民に伝える活動をしている市民グループ「天白ガイドボランティア歴遊会」と協働で、区内の史跡を巡る「史跡散策ウォーキング」を実施します。 ・史跡散策路等の案内を希望する団体や個人グループからの依頼を受け、歴遊会によるガイドを行います。	継続	5月、11 月 随時	参加者アンケートで「よかった」と回答した人の割合：100%	・春の史跡散策ウォーキング実施 5月20日（土）31名 ・秋の史跡散策ウォーキング実施 11月11日（土）30名 ※参加者アンケートで「よかった」と回答した人の割合：100%（回答総数50組）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
7 天白区 の魅力を 発信しま す。	7-1 天白の魅 力発信	総務課 (農政)	天白の「農」を 楽しむプロジェ クト	・受講者が天白区の特産野菜を「学び、育て、味わう」ことを通じて天白区の「農」を楽しむ講座を天白生涯学習センターと共同で開催します。 ・区役所敷地内で、天白区特産野菜である「くりあじかぼちゃ」、「八事五寸にんじん」を栽培、展示するなど特産野菜の普及啓発を図ります。 ・区内の朝市・直売所をPRし、地産地消の推進を図ります。 ・農家の意欲向上を図り、区内の農業の成果を区民に周知するため、地元農産物を展示し、併せて優秀な農産物等を出品した農家を表彰する「農産物品評会」を実施します。 ・「農」のもたらす豊かな恵みを味わっていただくため、農家自ら栽培した野菜等を自主販売する新鮮朝市や、区内で収穫された農産物を使った模擬店の出店を行う「農業まつり」を実施します。	継続	5月～12月	区民アンケートにおける認知度 「八事五寸ニンジン」 65%以上 「くりあじかぼちゃ」 40%以上	<区民アンケートにおける認知度> 八事五寸ニンジン ⑤57.1% ④56.0% くりあじかぼちゃ ⑤35.0% ④31.0% ・生涯学習センター講座（8月に2回開催） ・区役所敷地内で、くりあじかぼちゃ・八事五寸ニンジンを栽培・展示 ・区内の朝市・直売所を「農業まつり」（12月開催）のイベントによりPR ・「農産物品評会」・「農業まつり」を12月に開催
7 天白区 の魅力を 発信しま す。	7-1 天白の魅 力発信	企画経理 室	天白区にまつわ るなつかしい写 真活用事業	・区民から提供を受けた天白区の移り変わりを感ぜさせるなつかしい写真を活用し、歴史を通じて区の魅力を発信します。 ・地域行事での展示や、認知症予防として注目されている「回想法」、学校での学習などに活用できるよう、写真パネルを貸し出します。 ・庁舎内への掲出や区ウェブサイトへの掲載を行います。 ○区制50周年に向けて、区民に協力いただき、今昔写真の収集に努めます。	拡充	通年	実施	・令和5年度区の特性事業「この先も『ホッとするまち、「好きだよ、天白。」』推進事業」の「天白区子ども区民会議」ワークショップ1日目にて、天白区の昔と今を比較する材料として、会場から確認できる場所や区内の主要場所の古写真を教材として使用した。また、広く区内で配布する報告書でも使用した。 ・広報なごやに天白区の昔の写真に掲載し、場所を当ててもらおうクイズを実施（奇数月に出題、偶数月に解答を掲載）した。 ・庁舎内で4枚（区役所3階通路壁面掲示板に2枚、階段踊り場掲示板に2枚）展示している。

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7ー2 文化・ス ポーツの 推進	地域力推 進室（学 習G）	てんぱく音楽祭 の開催	・区民の音楽への関心と意欲を高めるため、区民に音楽演奏の場と生演奏及び質の高い音楽に触れる機会を提供します。 ・学生が音楽祭をプロデュースすることで、既存の枠にとらわれず自由な発想で若者を中心に多世代が参加する音楽祭の実現をめざします。	継続	1月	参加者アンケートで「よかった」と回答した人の割合：100%	・1月26日・27日に実施。来場者数両日ともに約350名 ・同月26日は「音に浸るアイリッシュナイト」をコンセプトとし、プロの演奏家による演奏を実施。 ・同月27日は「ひらけ!音楽の宝箱」をコンセプトとして、区内高校生のパフォーマンスと天白区出身のプロ演奏家による演奏を実施。
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7ー2 文化・ス ポーツの 推進	地域力推 進室（学 習G）	天白区美術展・ 華道展の開催	・区民の美術への関心と意欲を高めるため、天白区美術展を開催します。その中で区民鑑賞会を開催し、審査員による作品解説を通して、区民の美術への理解を深めます。 ・区民が華道に触れ合う機会として、華道クラブとの共催で春と秋に華道展を開催します。	継続	美術展 10月 華道展 5月、10 月	実施	・美術展 10月13日から15日まで実施（日本画8点、洋画26点、彫刻4点、工芸14点、書30点、写真53点の計135点の出品があった） ・華道展 5月14日、10月1日実施（5月開催分37点、10月開催分34点の出品があった）
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7ー2 文化・ス ポーツの 推進	地域力推 進室（学 習G）	子どもいけばな 体験教室	子どもが華道に触れ合う機会として、華道クラブとの共催で子どもいけばな体験教室を実施します。	新規	夏休み期 間中	実施	7月29日実施（16人の子どもと保護者が参加）
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7ー2 文化・ス ポーツの 推進	地域力推 進室（学 習G）	地域スポーツの 振興	・スポーツ団体との協働により各種スポーツ大会を開催します。 ・地域スポーツ団体の活動を支援します。 ○ユニバーサルスポーツ（※）の普及に努めます。 ※ユニバーサルスポーツ：障害の有無や年齢、性別等に関係なく、その場に集まった誰もがみんなと一緒に楽しめるように、ルールや用具の工夫を行い実施するスポーツ。	拡充	随時	実施	・主催11大会、後援6大会開催 ・ユニバーサルスポーツ貸出し実績33件

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7-2 文化・ス ポーツの 推進	地域力推 進室（学 習G）	子ども向けス ポーツイベン トの開催	・各種スポーツ団体等と連携し、親子で参加できるスポーツ体験イベントを開催することで、成長期の児童がスポーツを始めるきっかけづくりと地域スポーツの振興を図ります。 ・スポーツ推進委員との共催で子どものスポーツに対する関心を高めるための「子ども向け運動教室」を開催し、体力の向上と運動を通じたコミュニケーション能力の発達を促します。	継続	12月	実施	・12月23日開催（参加者：220名） ・ユニバーサルスポーツ（フライングディスク、ボッチャ）や投運動についての教室などを実施
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7-3 天白区の PR活動	企画経理 室	天白区のPR活 動の推進	・職員や区政協力委員、民生委員・児童委員、保健環境委員が「かぼっち」をプリントした「オリジナル名刺」を使用するとともに、職員が「かぼっち」をプリントした「オリジナル名札」を使用することによりマスコットキャラクターの地域での浸透を図ります。	継続	通年	実施	・天白区マスコットキャラクター「かぼっち」を印刷したオリジナル名刺の使用について、4月の区政協力委員長会議で案内し、区政協力委員長等の地域の役員の方で希望される方に名刺を提供するとともに、区職員が使用した。 ・606シート使用（区職員分） ・59シート使用（地域役員分） （1シート＝10枚） （3月28日時点実績）
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7-3 天白区の PR活動	市民課	天白区のPR活 動の推進	・人生の節目となる出来事が印象深いものとなるよう、「かぼっち」等をデザインした「オリジナル婚姻届」及び「オリジナル出生届」を作成します。 ・婚姻届の提出などを思い出として残せるよう、記念撮影ができるスポットとして区役所1階に「かぼっち」等をデザインした「メモリアルボード」を設置します。	継続	通年	実施	・「かぼっち」をデザインした「オリジナル婚姻届」及び「オリジナル出生届」を区役所で配布するとともに、天白区ウェブサイトでもダウンロードサービスを実施 ・婚姻届などの届出時に記念撮影できるよう区役所1階に「かぼっち」をデザインした「メモリアルボード」を設置

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7ー3 天白区の PR活動	地域力推 進室（推 進G）	天白区のPR活 動の推進	・イベントや啓発、案内等の様々な機会に、「かぼっち」や区のシンボルマーク、区のキャッチフレーズロゴ等を活用することで、区をPRします。 ・多様なキャラクターグッズを作成し、行事参加者や区事業への協力者に記念品等として贈ります。 ・区民まつりをはじめとした、各種交通安全・防犯キャンペーンなどのイベントに「かぼっち」が参加します。 ・運動会、夏まつり等の地域行事などの取り組みに対して、かぼっち着ぐるみの貸し出しを行います。 ・区役所2階の子育て応援コーナー「かぼっち広場」にスペースを設け、季節ごとに様々な衣装の「コスプレかぼっち」を展示します。	継続	通年	実施	・広報なごや区版を始め、防犯、交通安全等の啓発チラシ等の配布物に「かぼっち」のイラストを使用 ・地域行事や区主催イベント等に「かぼっち」の着ぐるみを貸出（計39回） ・「かぼっち」を活用した区主催の行事、学区のイベント等のPRや告知、啓発などの情報を区ウェブサイトのほかSNSにて随時提供 ・新入学児童に対する反射材キーホルダーの配布（4～6月：対象約1,500名） ・季節ごとに様々な衣装の「コスプレかぼっち」を展示
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7ー3 天白区の PR活動	企画経理 室	”ホッとす るまち「好きだ よ、天白。」” 発信事業	・区のPRだけでなく、区への愛着を深めてもらうため、区のキャッチフレーズ、かぼっち、写真を用いた名刺を作成・配布します。	継続	通年	実施	・天白区マスコットキャラクター「かぼっち」を印刷したオリジナル名刺の使用について、4月の区政協力委員長会議で案内し、区政協力委員長等の地域の役員の方で希望される方に名刺を提供するとともに、区職員が使用した。 ・606シート使用（区職員分） ・59シート使用（地域役員分）（1シート＝10枚） （3月28日時点実績）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
8地域と 連携して まちづく りを進め ます。	8-1 町内会・ 自治会加 入促進へ の支援	地域力推 進室（推 進G）	転入者への情報 提供	・区役所に転入の手続きで来庁された方に対し、チラシ、リーフレットを配布して町内会活動の内容を周知するとともに町内会の加入手続きを案内します。 ・町内会加入申込連絡ポスト「かぼっちポスト」を区役所1階に設置し、提出された町内会加入申込連絡票を町内会長等へすみやかに取り次ぎます。 ・区ウェブサイト、区役所庁舎内の行政情報モニター、広報なごや区版で町内会加入の啓発を行います。	継続	通年	取次件数 前年比増	・市作成のリーフレット及び区独自で作成したチラシを配布して町内会活動の内容を周知するとともに、町内会の加入手続きを案内（通年） ・町内会加入申込連絡ポストや電子メールにて受け付けた町内会加入申込を町内会長へ取り次ぎ（通年：21件） ・実施（区ウェブサイト、行政情報モニターは通年、広報なごや区版は4月号、10月号）
8地域と 連携して まちづく りを進め ます。	8-1 町内会・ 自治会加 入促進へ の支援	地域力推 進室（推 進G）	町内会加入促進 への支援	・区政協力委員及び町内会長に対して、区で独自に作成した町内会等加入促進チラシを配布します。 ・新規勧誘時に使用できる町内会加入案内のフォーマットを各町内会長に提供します。 ・住宅都市局の建築確認情報に基づき、新築の共同住宅に関する情報を町内会へ提供します。 ・区ウェブサイト、広報なごや区版で町内会加入の啓発を行います。 ・地域からの要望に基づき、マンションの住民説明会等において、町内会の意義、役割などについて説明します。	継続	通年	実施	・区政協力委員及び町内会長からの依頼に応じ町内会等加入促進チラシを配布（通年：計13件） ・新築共同住宅の管理者や入居者に町内会加入の案内をすることができるよう、住宅都市局の建築確認情報をもとにした新築の共同住宅に関する情報を町内会長へ提供（通年：計2件）
8地域と 連携して まちづく りを進め ます。	8-2 地域活 動・市民 活動への 支援	地域力推 進室（推 進G）	町内会・自治会 活動への支援	・区政協力委員長等による情報交換・意見交換会を開催し、学区運営における困難事例の共有を図り解決に向け知恵を出し合う機運を醸成します。	継続	随時	実施	・コミュニティ交流会を開催（1月21日（日））

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
8地域と 連携して まちづく りを進め ます。	8-2 地域活 動・市民 活動への 支援	地域力推 進室（企 画G）	区民まつり「ま つ り 天 白 2023」の開催	・区内の各種団体、企業、学校と連携して区民の誰もが楽しめる区民手づくりの「まつり」を開催します。 【日時・場所】 10月22日（日）10:00～15:00 天白公園	継続	10月	実施	「ちょうの舞い 未来へはばたけ スマイルてんぱく」をサブタイトルに、会場中に八事の蝶々を装飾するほか、インターンシップ学生・ボランティア学生が運営の主力として活躍するなど、伝統と若い力が融合する区民まつりを開催しました。 【開催日時・場所】 10月22日（日）10:00～15:00 天白公園 【来場者数】 45,000人 【出店（展）数】 54団体 ※同時開催 福社区民のつどい
8地域と 連携して まちづく りを進め ます。	8-2 地域活 動・市民 活動への 支援	地域力推 進室（企 画G）	市民活動団体と の連携	・人権尊重、男女平等参画など様々な目的で活動する市民団体と連携して催事を行うことで、区民が天白区に愛着を持ち、さらに交流の輪を広げられるよう促します。 ・区内の伝統文化等を継承する団体と連携して催事や魅力発信を行うことにより、区の特性に応じた地域の活力向上を図ります。	継続	随時	実施	・「八事の蝶々」啓発ブースin区民まつり 10月22日（日） ・「八事の蝶々」伝承事業講座 11月26日（日）3名 ・「男女平等参画推進事業（映画と講演のひととき）」映画「かもめ食堂」、講師：愛知淑徳大学非常勤講師中島美幸氏 令和6年1月31日（水）113名参加 ・「人権尊重まちづくり事業」天白こころ寄席、出演者：旭堂麟林、登龍亭獅篁 令和6年2月15日（木）380名

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
8地域と 連携して まちづく りを進め ます。	8-2 地域活 動・市民 活動への 支援	地域力推 進室（企 画G）	「天白区を住み よくする会」の 活動支援	・各学区選出の代議員で構成された「天白区 を住みよくする会」が行う活動を支援しま す。	継続	随時	実施	・要望行動 愛知県尾張建設事務所 要望事項「天白川の多目的川づくりの推進につ いて」 8月28日（月）参加者5名 ・要望行動 名古屋市緑政土木局 要望事項「弥富相生山線の道路開通と相生山緑 地の防火対策について」 10月26日（木）参加者5名 ・植田川川づくり検討会に参加 第1回 8月21日（月）参加者1名 第2回 12月21日（木）参加者1名 第3回 令和6年3月21日（木）参加者1名
8地域と 連携して まちづく りを進め ます。	8-3 地域の大学との連 携・協力	企画経理 室	区内大学との連 携・協力	・区内に本部のある名城大学（平成26年12 月18日締結）、東海学園大学（平成27年12 月16日締結）及び豊田工業大学（平成30年6 月21日締結）の各大学との協定に基づき、防 災、福祉など多様な分野で地域の発展に寄与 する事業を推進します。	継続	通年	区の取組 みに参加 する学生 ボラン ティアの 人数80 人以上	学生ボランティア（令和5年度） ・天白区地域福祉団体による子ども支援事業 学 習支援ボランティア 31名登録 ・てんぱく子育てフェア2023 14名 ・ヘルメットかぶり隊サイン板キャンペーン 11 名 ・自転車用ヘルメット着用及びツーロックキャン ペーン 6名 ・飲酒運転根絶キャンペーン 8名 ・県内一斉大監視サイン板キャンペーン 6名 ・高齢者歩行キャンペーン 9名 ・ダブル・オー作戦(青色防犯パトロール出発式) 10名 ・天白区クリーンウォーキング 17名 ・ツーロックキャンペーン 16名 ・中学生向け防災学習 ・御幸山中学校（1年生対象） 4名 ・御幸山中学校（2年生対象） 4名 ・天白区区民まつり 26名 ・天白区子ども区民会議（令和5年度実施事業） 運営サポーター 7名

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
8地域と 連携して まちづく りを進め ます。	8-3 地域の大学との連 携・協力	総務課 (選挙)	若年層向け選挙 啓発	・学園祭などの大学行事の機会を利用し、学 生に対し選挙啓発を行います。	継続	随時	実施	・大学学園祭で選挙啓発を実施（10月29日東海 学園大学、11月4日名城大学） ・東海学園大学の新入生向け選挙啓発リーフレッ ト（計600部）配布依頼（3月）
9快適な 生活環境 づくりを 支援しま す。	9-1 環境美化 の推進	地域力推 進室（推 進G）	町を美しくする 運動の実施	・「環境デーなごや2023」の地域行事とし て、地域住民・企業・学生ボランティア総ぐ るみで、植田東学区において「天白区クリ ンウォーキング」を開催します。 ・「空き地をきれいにする運動」を展開し、学 区による空き地の実態調査に基づき、雑草や汚 れが目立つ空き地の所有者等に対して清掃依頼 を行います。 ・天白川等の清掃を行う地域団体の活動を支 援します。	継続	通年	実施	・「天白区クリーンウォーキング」開催（6月3 日（土）） ・「空き地をきれいにする運動」として、全学区に 雑草の繁茂等、管理が不適切な空き地について照会 を行い、地権者に対し清掃を依頼（6月～10月： 学区からの報告64筆のうち地権者への文書送付件 数44筆、12月：未対応のうちの21筆について 天白消防署へ情報提供を行い、消防法による指導 の対象となる空き地について指導を依頼） ・実施（毎月）
9快適な 生活環境 づくりを 支援しま す。	9-1 環境美化 の推進	地域力推 進室（推 進G）	学区開催の町を 美しくする運動 への支援	・各学区にボランティア袋を配布し「地域一 斉清掃」の実施を呼びかけ、環境事業所や土 木事務所と連携して、公道のごみや側溝の土 砂等の回収の調整を行います。 ・学区クリーンキャンペーン、学区ノーボイ 運動、放置自転車をなくす運動など学区が実 施する町美運動が円滑に実施できるように支 援します。	継続	通年	実施	・学区クリーン活動に参加（秋（11月30日 （木））：職員3名参加、春（令和6年3月9日 （土））：職員3名参加） ・地域一斉清掃を学区ごとに実施（5～6月）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
9 快適な 生活環境 づくりを 支援しま す。	9－1 環境美化 の推進	健康安全 課	ペットのマナー 良し隊キャン ペーンの実施	・地域において、フン放置防止等、飼主に対 して適正飼養の啓発を行っている保健環境委 員会と協働し、キャンペーンを行います。	継続	通年	実施	・広報なごや区版で台風に備えた空家の適切な管 理に関する広報啓発を実施（8月号）
9 快適な 生活環境 づくりを 支援しま す。	9－1 環境美化 の推進	健康安全 課	猫の飼主への啓 発	・猫の「完全室内飼養」と「所有者明示」を 推進するために、避妊去勢手術補助券、マイ クロチップ装着補助券の発行時に啓発資料を 配布します。	継続	随時	手術補助 券交付時 等に啓発 を実施	・飼い猫の避妊去勢手術補助券及びマイクロチッ プ装着補助券を94件交付し、その際に室内飼育と 所有者明示の啓発を実施(2月末実績)

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
9 快適な 生活環境 づくりを 支援しま す。	9-1 環境美化 の推進	健康安全 課	犬猫の迷惑防止 対策	・広報なごや等を活用し、犬猫の適切な飼養について啓発を行います。 ・犬猫のフン尿や鳴き声等に困っている方に対し、地域等の状況に応じて、啓発用ステッカー、看板等の提供、猫の忌避装置の貸出しを行います。 ・犬のフンでお困りの方に、イエローチョーク作戦(※)を紹介し、その取り組みを支援します。 ・のら猫の避妊去勢手術券を交付し、TNR活動(※)を支援します。 ・地域猫活動(※)を希望される方に、相談窓口である「名古屋市人とペットの共生サポートセンター」を紹介します。 ※イエローチョーク作戦：放置された犬のフンの周りを黄色のチョークで囲み、日時を書くことによって、放置した飼い主に、困っている人や迷惑をこうむっている人がいることを伝える方法。 ※TNR活動：のら猫を捕獲(Trap)し、避妊去勢手術を実施(Neuter)した後に元の場所に戻す(Return)活動。のら猫の頭数を抑制する人道的な方法として国内で広く行われているもの。 ※地域猫活動：TNR活動に加え、その猫が寿命を全うするまで周辺住民の十分な理解の下に、適切なエサやりやフン尿の片づけなどを行う活動。	継続	随時	実施	・広報なごや4月号、7月号及び9月号に犬猫の適切な飼養等について掲載 ・犬フン害防止の啓発ステッカー・看板等を15件49枚提供(2月末実績) ・猫の苦情に対して、猫の忌避装置を11件貸し出し(2月末実績) ・犬フン害防止のイエローチョーク作戦を3件支援(2月末実績) ・のら猫の避妊去勢手術券を242件交付(2月末実績)
9 快適な 生活環境 づくりを 支援しま す。	9-1 環境美化 の推進	地域力推 進室(推 進G)	空家の適切な管 理についての啓 発	・広報なごや等で空家の適切な管理の方法について啓発を行います。	継続	通年	実施	・広報なごや区版で台風に備えた空家の適切な管理に関する広報啓発を実施(8月号)

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
9 快適な 生活環境 づくりを 支援しま す。	9－1 環境美化 の推進	地域力推 進室（推 進G）	空家等対策の実 施	適切な管理が行われていない空家等への対策に関して、区内関係公所（署）によるプロジェクトチーム会議を通じて緊密な連携・協力を図り、特に管理が不適切な状態にある空家等（＝特定空家）の所有者に対して指導等を実施します。	継続	通年	実施	- 所有者等による空家等の適切な管理を推進するため、「空家等対策の推進に関する特別措置法」及び「名古屋市空家等対策の推進に関する条例」に基づき、現地確認を行い、所有者等への指導・助言を実施（通年：計46回） - 令和5年度末時点で特定空家0件 - 区内関係公署（所）による天白区空家等対策会議は特定空家0件のため開催せず
施策の推 進にあ たって	1 区民 に信頼さ れる区役 所づくり	総務課	来庁者の満足度 の向上	- 窓口対応力や接遇の向上、業務改善を推進するため、所属内研修や外部講師による研修を実施し、職員のスキルアップや情報交換を図ります。 - 来庁された方が安心して気持ちよく庁舎を利用できるよう、適正な庁舎管理に努めます。 - 原則毎月25日に職員による区役所周辺の清掃活動「ようこそ名古屋クリーンアップキャンペーン」を行います。	継続	通年	窓口アン ケートに おける満 足度 100%	〈窓口アンケートにおける満足度〉 95.9%（令和5年11月実施） - 職員（15名参加）を対象に外部講師によるク レーム対応研修を実施（10月） - クリーンアップキャンペーンを実施
施策の推 進にあ たって	1 区民 に信頼さ れる区役 所づくり	市民課	区民サービスの 向上	マイナンバーカードの交付について、待ち時間が短時間で受取可能な事前予約制を引き続き実施します。	継続	通年	実施	マイナンバーカードの交付の事前予約制を継続実施

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
施策の推 進にあ たって	1 区民 に信頼さ れる区役 所づくり	市民課	窓口混雑情報の 発信	○待合環境の混雑緩和や市民サービスの向上 を図るため、窓口の混雑情報を発信します。 (市民課) 携帯電話等で窓口の発券機の呼び 出し番号と待ち人数を確認できるようにしま す。 (保険年金課) 区役所ウェブサイトで窓口の 混雑状況を、信号機を模して「青(空き)」 「黄(やや混み)」「赤(混雑)」の三段階 で発信します。	拡充	通年	実施	携帯電話等で市民課窓口の発券機の呼び出し番号 と待ち人数を確認できる仕組みを継続
施策の推 進にあ たって	1 区民 に信頼さ れる区役 所づくり	企画経理 室	区の独自財源の 確保	・自動販売機の設置、広告の掲出等により区 独自財源を確保し、区役所庁舎の環境改善 等、市民サービスの向上のために活用しま す。	継続	通年	実施	・行政情報モニターや自動販売機設置などの取組 みにより、令和5年度においては740万4千円の 財源を確保した。
施策の推 進にあ たって	2 区民 ニーズや 地域課題 の把握	企画経理 室	天白区区民会議 の開催	・地域の課題や区の特性について協議し、区 の将来の方向性に関して意見を聴取するため 天白区区民会議を開催します。	継続	5月 9月 2月	実施	・区民会議総会を5月、9月、2月に開催し、「天 白区将来ビジョン」(第1期及び第2期(案)) 「天白区区政運営方針」「区の特性に応じたまち づくり事業」についてご意見を聴取した。 ・区民会議分科会をワークショップ形式で開催 (12月)し、「めざすべきまちの姿」について議 論した。
施策の推 進にあ たって	2 区民 ニーズや 地域課題 の把握	企画経理 室	区民アンケート の実施	・優先して取り組むべき事業や区の課題、意 識等について、区民を対象にアンケートを実 施し、区政運営に活かします。(対象者: 無 作為抽出による18歳以上の男女1,500人)	継続	6月	実施	・無作為抽出の18歳以上の区民1,500名を対象 に7月にアンケートを実施(534名回答、回答率 35.6%)

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
施策の推 進にあ たって	2 区民 ニーズや 地域課題 の把握	企画経理 室	この先も『ホッ とするまち、 「好きだよ、天 白。」』推進事 業	・区内の小中学生が、大学生とともに天白区の過去の歩みを知り、将来を展望する「子ども区民会議」を開催します。 ・「子ども区民会議」の活動をまとめたレポートを広く区内で展開することにより、地域活動に参加する機運を高めます。	新規	8月～	実施	・8月に連続3回のワークショップとして実施、小中学生31名と区役所と連携協定を締結している区内3大学より運営サポーターとして7名が参加。 ・実施内容を印刷物（レポート）にまとめ、区内小学校4年生～中学校3年生や区政協等に広く配布（12月以降）。まちづくりに積極的に関わることの意義やまちづくりを考えるヒントにさせていただく。 ・提案された優秀事例について今後実施していく。
施策の推 進にあ たって	2 区民 ニーズや 地域課題 の把握	地域力推 進室（推 進G）	学区担当制の実 施	・担当者が学区の会議や行事に参加して地域とのコミュニケーションを密にし、地域課題やニーズの把握に努めるとともに、必要な支援を行います。	継続	通年	実施	・部課長級職員と地域力推進室を始めとする各課職員が2名ずつ各学区の担当となり（17学区34名）、学区連絡協議会等の会議、交通安全活動に参加して地域の課題やニーズ等の情報収集
施策の推 進にあ たって	2 区民 ニーズや 地域課題 の把握	総務課	来庁者の皆さん のご意見・ご提 案の活用	・「明日への提案箱」や窓口アンケートにより、来庁者の皆さんからのご意見・ご提案をより良い区役所づくりに活かします。	継続	通年	窓口アン ケートに おける満 足度 100%	<窓口アンケートにおける満足度> 95.9%（令和5年11月実施） ・明日への提案箱 25件（3月末現在）
施策の推 進にあ たって	2 区民 ニーズや 地域課題 の把握	企画経理 室	天白区ポケット ブックの公表	・天白区の特長について、より身近に区民に感じていただくため、区の地勢、人口、福祉と健康についての基本的なデータなどをコンパクトにまとめた「天白区ポケットブック」を作成（毎年11月頃に更新）し、区ウェブサイトや区役所でお知らせします。	継続	通年	実施	・区ウェブサイトや区役所で配布している。 ・令和5年11月中旬に更新済み。

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
施策の推 進にあ たって	3 区政 に関する 広報・情 報提供	地域力推 進室（企 画G）	広報なごや区版 の発行	・区民のニーズや関心に沿った読みやすい紙面を作成します。 ・紙面に掲載しきれない情報は区ウェブサイト等による発信で補完するなど、丁寧な情報提供に努めます。 ・区版トップページ紙面構成を工夫し、区で特に告知、啓発が必要な事項について、より効果的で分かり易い特集記事を編集します。	継続	通年	「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と感じている区民の割合：50%	「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と感じている区民の割合：39.5%
施策の推 進にあ たって	3 区政 に関する 広報・情 報提供	地域力推 進室（企 画G）	ウェブ、SNS、 その他広報媒体 による情報発信	・区ウェブサイト、インスタグラム、フェイスブック、区役所情報コーナーに設置の広報ディスプレイを通じて区役所主催、共催行事等のPRや告知、啓発などの情報発信をタイムリーに行います。 ・市政記者クラブ加盟社・地域コミュニティ紙等へ区発信の情報を積極的に提供します。	継続	随時	「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と感じている区民の割合：50%	「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と感じている区民の割合：39.5%
施策の推 進にあ たって	3 区政 に関する 広報・情 報提供	企画経理 室	行政情報モニ ターによる情報 提供	・区役所内1階待合スペースに設置した行政情報モニター3台により、区政情報やイベント情報等をわかりやすく提供します。	継続	通年	実施	・行政情報モニター3台を区役所1階の待合スペースに設置し、区政情報やイベント等について、情報を発信した。 (R5度実績延べ115件)

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	令和5年 度目標	令和5年度実績 (3月末時点)
施策の推 進にあ たって	3 区政 に関する 広報・情 報提供	保険年金 課	待合椅子カバー ポケットによる 情報発信	・待合椅子にカバーポケットを設置し、区民への啓発チラシやポスターを配架します。 ・待合椅子カバーに、天白区の魅力を発信する二次元コード（区ウェブサイト、Instagram、フェイスブック、YouTube）を印刷し、待ち時間を利用してアクセスできるようにします。	継続	通年	実施	・日曜窓口・窓口混雑状況の配信・国民健康保険に係る届出等のチラシ、住宅侵入盗・特殊詐欺の注意喚起ポスター等をカバーポケットに配架しました。